

いつもありがとうございます。長等小学校 PTA です。

以下の通り、6/22(土)開催のイベントに関し、連絡が入りましたので、お知らせします。

開催日が迫っておりますが、ご興味おありの方、ぜひとも足をお運びください。

(この件、特に事前申し込みは必要ありません)

■大津市 PTA 連合会 主催、特別講演のお知らせ

手術なしの近視矯正治療「オルソケラトロジー」

子どもの近視進行抑制治療としても効果的！

6月22日に定例総会を開催しますが、今回は議事終了後の特別講演として、著名な眼科医の吉野健一先生をお迎えし、新しい子どもの近視進行抑制治療であるオルソケラトロジーについてお話しいたします。

この講演は、会員の方どなたでもお聞きいただけますので、ご興味のある方はぜひ特別講演のみのご参加お待ちしております！

演題:「科学的根拠にもとづいた子どもの近視進行抑制治療～オルソケラトロジーと低濃度アトロピン点眼～」

講師:吉野健一氏

(吉野眼科クリニック院長、日本眼科学会オルソケラトロジーガイドライン作成委員長)

【日時】

2024年6月22日(土) 14時50分～15時50分予定

(総会の議事終了後のため、多少前後する可能性あり)

【場所】

大津市生涯学習センター 1階 ホール

【料金】 無料

* 駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

豊富な経歴をお持ちの専門医が大津市 PTA のためにわざわざ来場されます。お子様の近視
でお悩みの保護者の皆さま、この機会に是非、貴重な講演を聞きにいらしてください！

《お問い合わせ》

大津市 PTA 連合会事務局

担当：小森 西川

MAIL：otsuptaunion@gmail.com

科学的根拠にもとづいた子どもの近視進行抑制治療 ～オルソケラトロジーと低濃度アトロピン点眼～

吉野眼科クリニック院長
日本眼科学会オルソケラトロジーガイドライン作成委員長
講師 吉野 健一



■講師プロフィール

1986 年に日本医科大学卒業。慶應義塾大学眼科学教室入局。1992 年にマイアミ大学 Bascom Palmer Eye Institute で涙腺と重症ドライアイ(特にシェーグレン症候群)の研究に従事。1995 年、東京上野に吉野眼科クリニックを開設し、ドライアイ治療と研究を継続。コンタクトレンズ不耐症対策として屈折矯正手術(LASIK や ICL)を導入。

屈折矯正手術に躊躇する患者や 18 歳未満の手術非適応患者に対して、日中裸眼視力の向上を可能にするオルソケラトロジー(オルソK)を台湾の Richard Wu O.D.から学び自院に導入。重症ドライアイ、重度不正乱視の治療のため、Boston Foundation for SightのDr. Perry Rosenthal から強膜レンズの処方ノウハウを学び自院で実践。

治療用コンタクトレンズ研究に一貫して興味を持ち、昨年はスペシャルティレンズとスマートレンズに特化した研究会「SOS-J」を設立。オルソK やその他の特殊レンズの使用を通じて視力矯正の新たな可能性を探求している。

オルソケラトロジーは、特殊なハードコンタクトレンズを夜寝ている間に装用することで、日中は視力が回復し裸眼で過ごせるようになる新しい近視矯正法です。近視進行予防にも効果があるという医学的根拠が次々発表され、子どもへの処方が注目されつつあります。

近視をできるだけ進めないよう、少なくとも強度近視にならないようにするための科学的根拠に基づいた方策を、オルソケラトロジーの第一人者である吉野健一先生よりご講演いただきます。

■略歴

- 1986 年 3 月 日本医科大学 卒業
- 1986 年 4 月 慶應義塾大学眼科学教室 入局
- 1992 年 7 月 University of Miami, Bascom Palmer Eye Institute ポスドクフェロー
- 1995 年 5 月 吉野眼科クリニック 院長
- 1998 年 4 月 東京歯科大学眼科学教室 非常勤講師
- 1999 年 6 月 慶應義塾大学先端医科学研究所細胞情報研究部門研究員
- 2002 年 1 月 日本コンタクトレンズ学会誌 編集委員
- 2002 年 7 月 日本医科大学眼科 非常勤講師
- 2019 年 10 月 SOS-J 世話人代表
- 2019 年 11 月 日本コンタクトレンズ学会 理事
- 2023 年 10 月 日本コンタクトレンズ学会 オルソケラトロジーガイドライン委員会委員長